

神奈川区丘陵部における行動実態調査 結果報告

神奈川区では、神奈川区西部において、民間企業等との連携も含めた地域交通への対応策や将来的なまちのあり方等の検討をするため、アンケート調査を実施しました。

このたび、日常で感じている課題や、行動経路等の調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査概要

対象エリア：三枚町、菅田町、羽沢町、羽沢南一～四丁目
 （「丘陵部」と総称し、以下同じ。）

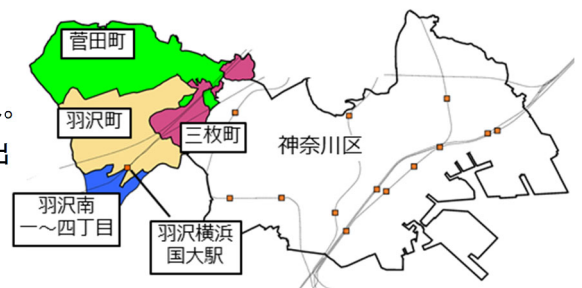
調査対象：対象エリアに居住する3,000世帯の世帯主、
 及び同居の方1名。いずれも18歳以上を対象。

対象の抽出方法：世帯主について住民基本台帳から無作為抽出

回収状況：回収票数 2,234 票
 配布票数に対する回収率 37.2%
 世帯主に対する回収率 48.3%

調査期間：令和4年10月19日（水）～11月25日（金）

調査方法：調査票は郵送による発送とし、回答は郵送又は
 インターネット回答による。



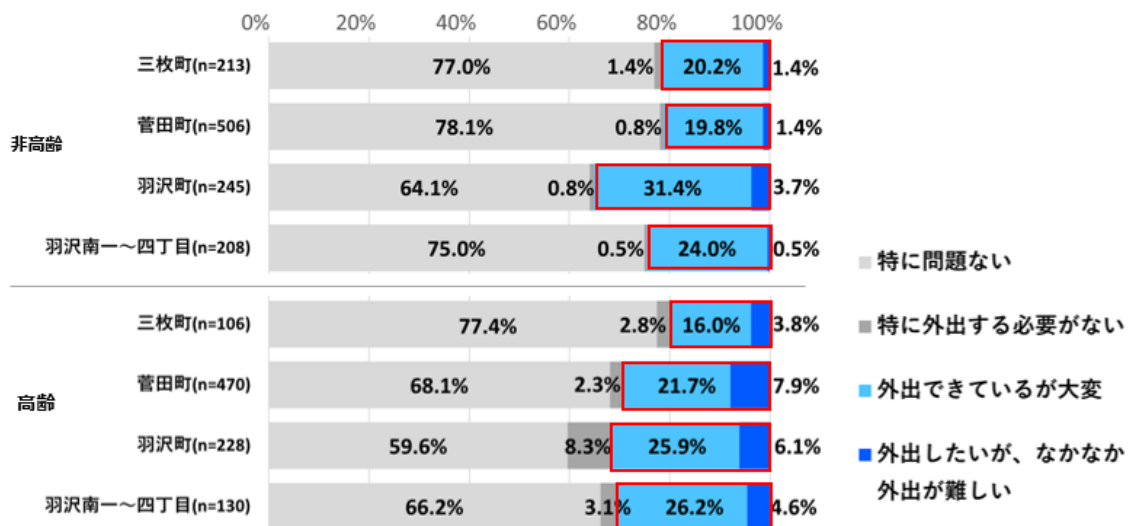
【調査対象エリア】

2 調査結果の概要（別紙「神奈川区丘陵部における行動実態調査報告書（概要版）」を参照）

（1）普段の外出におけるお困りの度合い

■普段の外出におけるお困りの度合いを教えてください。（○は1つ）

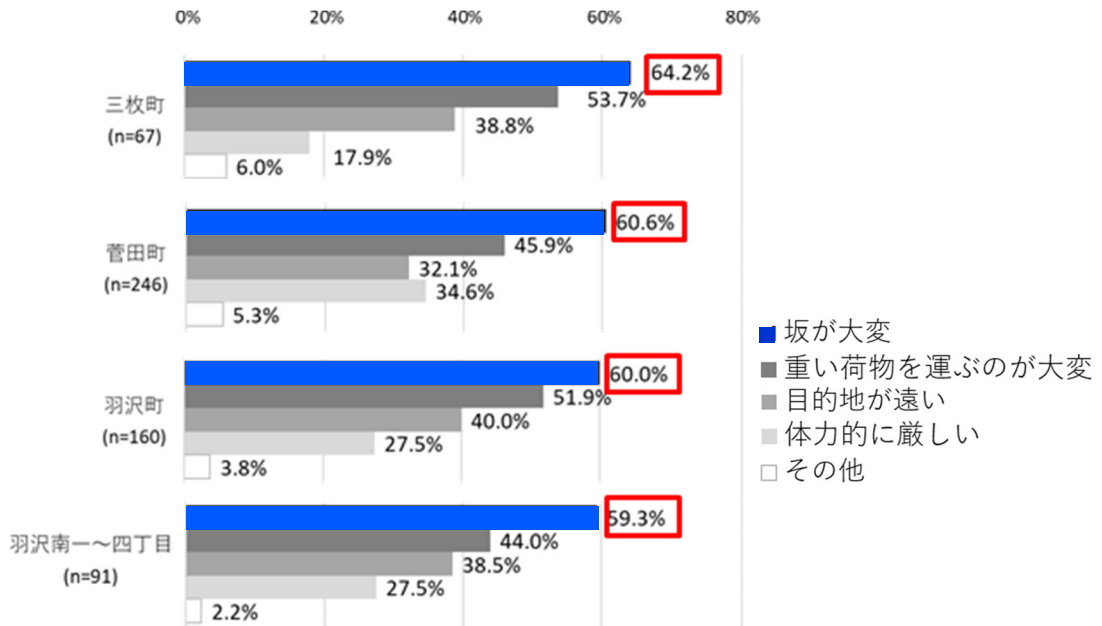
外出で困りごとを感じている（「外出できているが大変」「外出したいが、なかなか外出が難しい」の合計）と回答した人の割合は、高齢・非高齢によらず20～30%程度となっている。



(2) 移動手段ごとの困っていること (徒歩・自転車)

■ 普段の外出で困っていることを手段ごとに教えてください。(あてはまるものすべてに○)

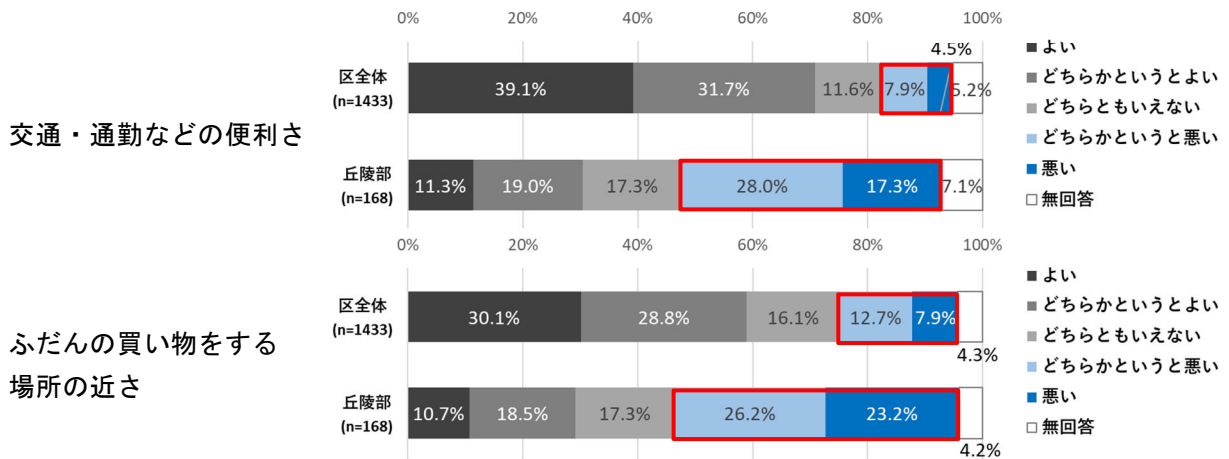
「徒歩・自転車」での外出について、回答者の約60%が「坂が大変」と回答している。



【参考】

平成30年度に実施した「神奈川区区民意識調査」によると、交通や通勤、買物の面で、丘陵部の方に特に多く不便と感じている傾向が見られます。

※羽沢横浜国大駅開業（令和元年11月）前に実施しており、駅開業による利便性の変化は考慮されていません。



3 調査結果の公表

調査結果の詳細については、神奈川区丘陵部における行動実態調査報告書に掲載しています。神奈川区ホームページや区役所区政推進課にてご覧いただけます。

(URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kusei/tokei/r4tyousa/kyuryobutyousa.html>)



お問合せ先

神奈川区区政推進課長 佐藤 千香 Tel 045-411-7020